

# 先生古望

# 明快新聞



平成二十五年三月五日発行  
編集者 明快志塾 勘定方 澁谷日出樹

三月は卒業の季節です。明快志塾でも、古望亜実（こもう あみ）先生が、大学卒業・就職に伴い、時間講師のお仕事から卒業されることになりました。

そこで、古望先生に、今までの講師生活を振り返り、これからのことも踏まえて、生徒の皆さんに贈る言葉を頂きました。

もうすぐお別れです

初めて授業をさせてもらってから早4年が経ち、この3月で明快志塾ともお別れです。「まだまだ子供でかわいらしいな」と思っていた子達にも背が抜かされてしまい、皆大人びてきて微笑ましい反面、いつのまにかこんなに時間が経ってしまったんだなあという切ない気分にもなる今日この頃です。

勉強する意味って？

皆との思い出など伝えたいことがたくさんあるのですが、皆にもっともって勉強を頑張ってもら

えるよう、「学問」というテーマについて書きまします。突然ですが、皆はなんのために勉強しているのでしょうか？試験のため、成績のため、受験のため、という答えが大半かと思えます。実際私もそう思っていました。成績なんて良くなくても生きていけるし、特に古文とか英文法なんて何の役に立つのだろう、まあ試験の為にやるしかないか、という思いでした。しかし、最近になって、何でも自分で自分がこうしたいことを勉強してきたのか、がようやく分かった気がします。それは、「学問を楽しむための基礎体力作り」だったのではないかと思います。

「学問」を楽しむために

私にとって、高校を卒業してから、大学での授業や、いろいろな本を読んだりすることはとても楽しかったです。しかし、これが楽しいと思えたのは、小学校、中学校、高校と、一見役に立たないような勉強を嫌々ながらも積み重ねてきたからだ

と思うのです。スポーツも、地道なつまらない基礎練習をたくさんこなし、基礎力をつけないとゲームを楽しめるようにはならないのと同じです。今、皆が一生懸命勉強に取り組んでいるのは、決して試験を乗り越える為だけではなく、高校卒業後、大人になってから学問を楽しむ為の基礎練習です。だから、将来の自分が学問を楽しむ為にも、頑張って勉強に取り組んでください。

人生のたからものです

「学問を楽しむなんて他に楽しいことがあるからいいや」とかと思うかもしれませんが、自分にとって好きな勉強、単元、分野があることは、自信になりますし、何よ

り生活を豊かにしてくれるのではないかと思います。別に先生のように詳しい必要はありません。

「この分野に関してだったらどれだけ本を読んでもあきない」とか、「この分野についてだったらたくさん考えたから自分の意見を持っている」ということが一つでもあるだけで、そこからどんな興味の幅が広がるし、自分なりの物事を見る目

も養われ人間としての土台形成に役立つ気がします。こうしたことは直接的に仕事やお金に結びつくわけではありません。ただ人生という長い目で見たら絶対に必要なことではないかと思えます。

勉強頑張ってください

長くなりましたが、とにかくお伝えしたいこと

は、がんばって勉強して基礎体力をつけた後には、ワクワクする素晴らしい学問の世界が待っているということです。大人になってからの勉強を楽しみにして、今は目の前のことを頑張ってください。どこがどう楽しいかという簡単に説明はできないので、それは将来のお楽しみで（笑）

皆のこと忘れません

最後になりますが、今まで本当にありがとうございました。皆様とても明るく、若いパワーをいっぱいもらいました！皆との出会いは一生忘れません。また皆のパワーをもらいに遊びに行かせてもらいます！1ヶ月でも見ないうちに皆さんすぐ大人っぽくなり誰が誰か分からなくなってしまう

## 第二回保護者会 三月九日 午後二時より

前回の明快新聞でもお知らせしましたが、明快志塾では、来る三月九日（土）、午後一時より、荻窪校舎におきまして、第二回の保護者会を開催いたします。

今回は「受験生の良き保護者となるための心構え」をテーマとし、新受験生の保護者の皆様だけでなく、

ので、改めてお名前を覚えてください（笑）そして皆が塾を卒業した頃、お互い成長した姿で、大学やお仕事等のお話ができることを、今から密かに楽しみにしています！

（古望亜実先生・文）



荻窪地域密着型  
個別指導学習塾  
入塾相談受付中



167-0051 東京都杉並区荻窪4-8-12有明ビル1F  
ご連絡 Tel:03-5347-4071 Fax:03-5347-4072  
ウェブサイト www.meikai-will.com